

## 第4回

# 骨粗鬆症は怖い病気です

転んだら大変なことに

「関節外科専門医をめざして」を3回連載させていただきました。

## 骨粗鬆症の方が転倒したとき

おかけさまで好評をいただき、読んだ後に私の病院を訪れて、いたいた患者さんも多く、「じるばにあつぶる」を定期購読したいとの申し出も多数ありましたとのことでした。本当にありがとうございました。どうございました。

医師としてありがたい限りです。引き続き掲載の依頼がありましたので、さらに2回にわたり整形外科で最も受診される方の多い病気の一つかである骨粗鬆症（骨がスカスカになる病気）の治療についてご紹介いたします。

骨粗鬆症は、年のせいだからしようがない。と以前は言わてきました。確かに年齢には勝てません。誰でも、骨は年齢とともに弱くなり、痛みが出てきます。日常生活では問題なく経過される方は多いのですが、一番困るのは転んだ時です。

骨が弱くなってしまうと、ちょっと滑って転んだだけですぐ骨折してしまいます。特に八戸のように雪が少なく道路がアイスバーンになっている時期には多数の方が

転倒し受傷いたします。骨粗鬆症による骨折で一番怖いのは大腿骨頸部骨折（だいたいこつけいぶくつせつ）です。私の専門分野である股関節の部分、太ももの骨である大腿骨の付け根での骨折です。転倒した後、起き上がることができなくなるため救急車にて病院に搬送されます。この骨折は手術的な治療が必要になります。高齢の方が多いためいろいろな内科疾患を持つこともあります。歩けなくなる術を行なうことがあります。人間は歩けなくなると弱くなり、さらに痴呆がすすんだり、床ずれができてしまします。現実に昨日まで元気だったおばあちゃんが、転倒骨折し、その後寝たきり、最悪の場合には命

に係わる状態になることもあります。

## 大腿骨頸部骨折の大手術方法

当院では大腿骨頸部骨折の患者様が搬送された場合、即日に検査を行い、内科、麻酔科とも連携し、危険性を伴いますが積極的に早期に手術することを目標としております。股関節の遠い部分（図1）、股関節に近い部分（図2）、股関節内側骨折（図3）は骨をつなぐ骨接合術（図4）が行なわれます。現在では手術機械の進歩により術後は早期のリハビリが可能になりました。早期に手術を行った場合には転倒前と同じ状態に改善する可能性が高くなります。

たします。

## 予防が大切

しかしながら、手術不可能でそのまま寝たきりになることが多いのが現状です。しかもその状態で入院を引き受けた病院もなく、行き場のない状態になってしまふ……悲しいながら現在の医療状況です。骨が弱くなることがいかに怖いかわかつていただけたでしょうか？ですが元気なうちに骨を強くしてちょっと転んだくらいでは折れない骨を作りましょう。予防が大切であることが学会でも強調されています。次回にその予防、骨粗鬆症になった時の治療法についての最新治療についてご紹介いたします。

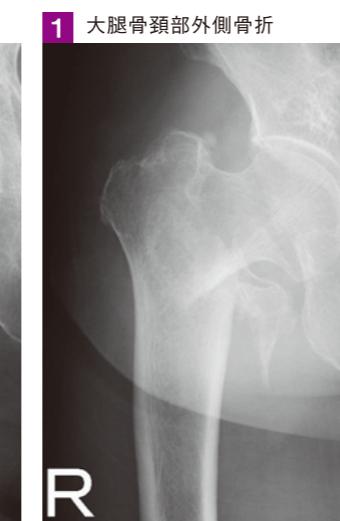
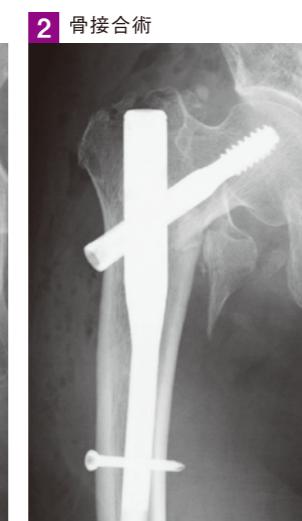
FUJII KAZUAKI

藤井一晃  
ふじい かずあき

秋田県湯沢市出身  
昭和63年 弘前大学医学部卒業、弘前大学整形外科入局  
平成8年 博士号取得  
平成11年 フランス留学  
平成12年 八戸市民病院整形外科科長  
平成16年 八戸平和病院整形外科科長

藤井一晃  
ふじい かずあき

八戸平和病院整形外科科長



前と同じ状態に改善する可能性が高くなります。早期に手術を行った場合には転倒

できました。おかげさまで好評をいただき、読んだ後に私の病院を訪れて、いたいた患者さんも多く、「じるばにあつぶる」を定期購読したいとの申し出も多数ありました」とのことでした。本当にありがとうございました。

医師としてありがたい限りです。引き続き掲載の依頼がありましたので、さらに2回にわたり整形外科で最も受診される方の多い病気の一つかである骨粗鬆症（骨がスカスカになる病気）の治療についてご紹介いたします。

骨粗鬆症は、年のせいだからしようがない。と以前は言わてきました。確かに年齢には勝てません。誰でも、骨は年齢とともに弱くなり、痛みが出てきます。日常生活では問題なく経過される方は多いのですが、一番困るのは転んだ時です。

骨が弱くなってしまうと、ちょっと滑って転んだだけですぐ骨折してしまいます。特に八戸のように雪が少なく道路がアイスバーンになっている時期には多数の方が